

※太さが4ミリと6ミリのリムストライプは、別売のゲージを使用するとさらに楽に貼れます。  
ゲージを使用する際はゲージに付属のマニュアルを参照して下さい。

**注意** 台紙からリムストライプを剥がす際に台紙面と一緒に剥けてくる場合がございますが、製品には問題ありませんので一緒に剥けた台紙を剥がしてご使用下さい。  
塗装したホイールや年月の経ったホイールは、パーツクリーナーが侵す事があります。目立たない部分で試した後、脱脂して下さい。乾燥や気温の変化等により、貼付前は商品の端に「浮き」が生じている場合がございますが、車体に貼付後にドライヤーで温めると定着します。※使用に支障ありません。

## 1 道具を用意する

- ティッシュ……水分を拭き取る時や、脱脂する時などに使います。
- パーツクリーナー……脱脂に使用します。脱脂専用の溶剤でもかまいません。
- 中性洗剤……霧吹きに加えます。台所用洗剤でかまいません。
- 霧吹き……霧吹きに、水180mlに対して1～2滴の中性洗剤を加えておきます。
- ドライヤー……仕上げに使用します。ドライヤーで仕上げることにより強く密着します。

## 2 洗車、脱脂して脂分をカットする

きれいに見えてもオイル、グリス、ワックスなどの油分は必ず付着しています。油分があると貼った後に剥がれやすいので、しっかり隅々まで脱脂します。

- 中性洗剤などでホイール周辺をしっかりと洗車します。
- 洗車後、2～3枚の折り畳んだティッシュにパーツクリーナーをつけ、リムストライプを貼りつける面すべてを拭きます。手で触りそうな部分はすべてパーツクリーナーで拭きます。

## 3 リムストライプの貼付け

- 貼付ける面とリムストライプのノリ面を中性洗剤を加えた霧吹きで濡らし、リムストライプを台紙から剥がします。
- ホイールのフチなどを目安に、リムストライプを端から指で少しづつ目測で貼付けます。歪まないように気をつけましょう。
- ホイールの種類や貼付け位置によっては、ホイールのカーブとリムストライプのカーブが一致しない場合があります。その際はリムストライプを多少引っ張りながらホイールのカーブに合わせて貼付けます。
- 2枚目以降の貼付けは、貼付けしやすいように車両を移動します。(図-1)
- 文字ありの場合、2枚目は1枚目が文字の入ったラインを貼った場合は、文字の入っていないラインを貼ります。(図-2)
- 2枚目以降の貼付けは、先に貼ったラインに10mm程度重なるように貼付けます。(図-3)
- 3枚目、4枚目を同じように貼ります。
- 最後の4枚目と1枚目の重なる部分の長さは成行きで貼ります。1枚目とぴったり重なるように貼りましょう。
- スキージなどで空気を抜くようによく押えた後、全体をドライヤーで暖めて再度ごすりします。
- 上記手順で前後輪の4面を貼ります。
- お好みでホイール面にMDFロゴを貼ります。小2枚はフロント用、中2枚はリア用です。(図-4)

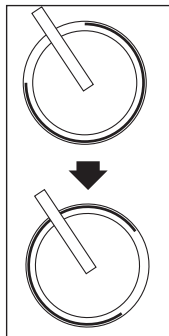


図-1

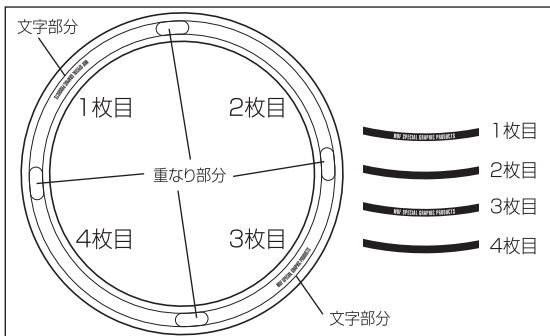


図-2

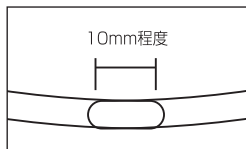


図-3



図-4